

ダイヤモンド就活ナビ2020 就職モニターレポート2月調査

【調査概要】

- ◆調査対象 2020年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 1,138名
- ◆調査期間 2019年2月21日（木）～2019年2月28日（木）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

文系	862名 (75.7%)	理系	276名 (24.3%)
----	-----------------	----	-----------------

【大学エリア別回答学生数】

北海道	89名	7.8%
東北エリア	28名	2.5%
関東エリア	584名	51.3%
甲信越エリア	17名	1.5%
東海・北陸エリア	69名	6.1%
関西エリア	241名	21.2%
中国・四国エリア	79名	6.9%
九州・沖縄エリア	31名	2.7%

【回答の多かった学生】

中央大学、早稲田大学、上智大学
 明治大学、日本大学、関西学院大学
 立教大学、専修大学、青山学院大学
 慶應義塾大学、関西大学、同志社大学
 明治学院大学、法政大学、東京女子大学

◆TOPICS◆

<就職活動状況>

「個別企業のセミナー・説明会参加」59.8%、「業界・合同セミナー参加」57.8%。
 採用広報解禁前から、インターンシップやセミナーで企業との接触機会を増やしている
 様子がうかがえる。

<志望業界・企業選択の基準>

84.8%が志望業界を「明確に決まっている」「なんとなく決まっている」と回答。
 業界順では1位「メーカー」52.0%、2位「商社」29.3%。「金融・証券・保険」が減少。
 企業選択の基準は「社風がよい」59.2%、「仕事に魅力」53.0%の2つが圧倒的。

<インターンシップ>

インターンシップは「参加した」が8割に迫る勢い。
 参加社数は「5社以上」が43.5%と、昨年より13.9ポイント伸ばす。
 参加日数は「1日」が43.3%、次いで「半日」が25.6%。
 参加者のうち3割が「採用セミナーへの優先参加」の優遇案内を受ける。

【本調査に関するお問い合わせ】

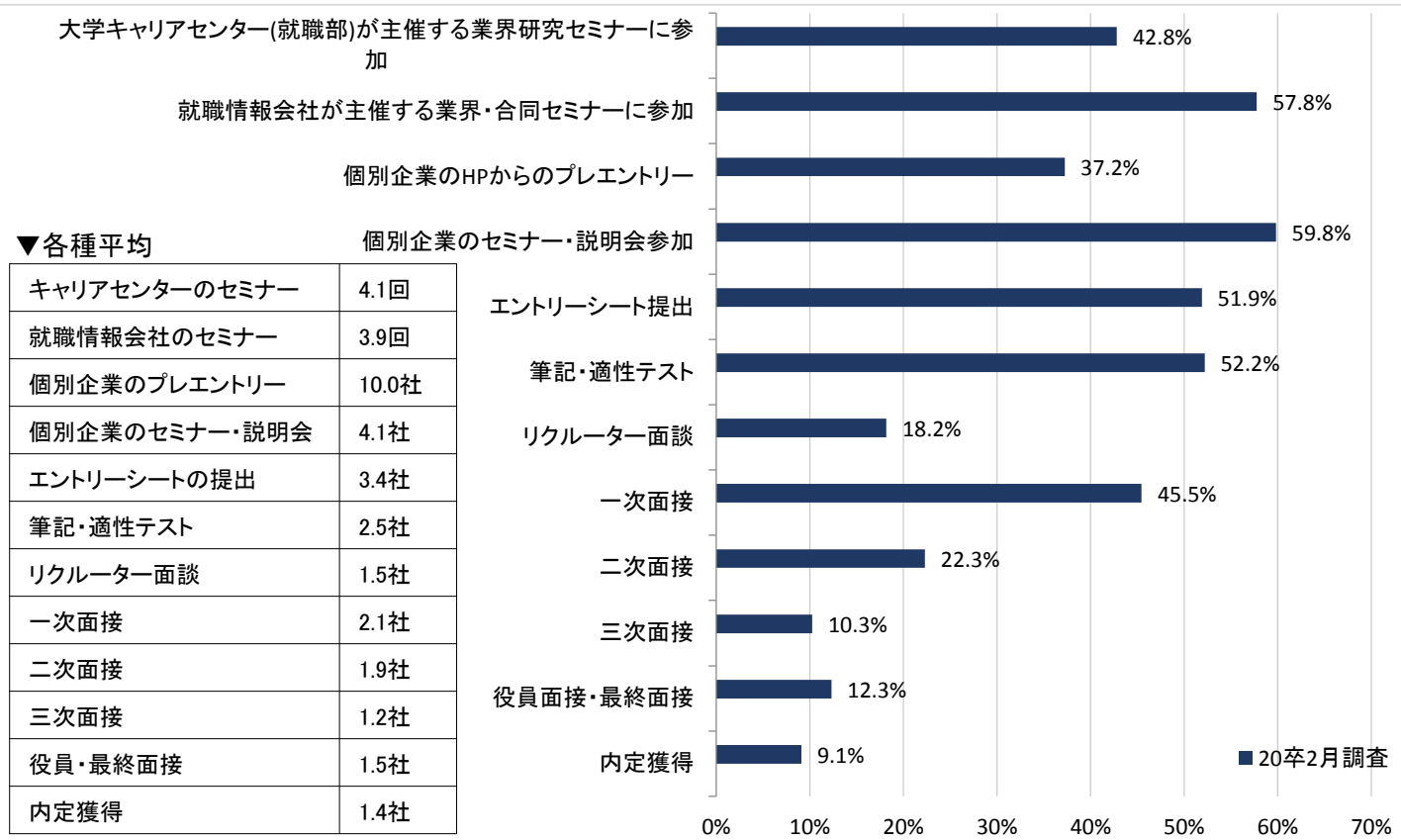


株式会社
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

新卒メディア事業局 首都圏営業部
 TEL : 03-5319-2452
 E-mail : marketing@diamondhr.co.jp

就職活動の状況

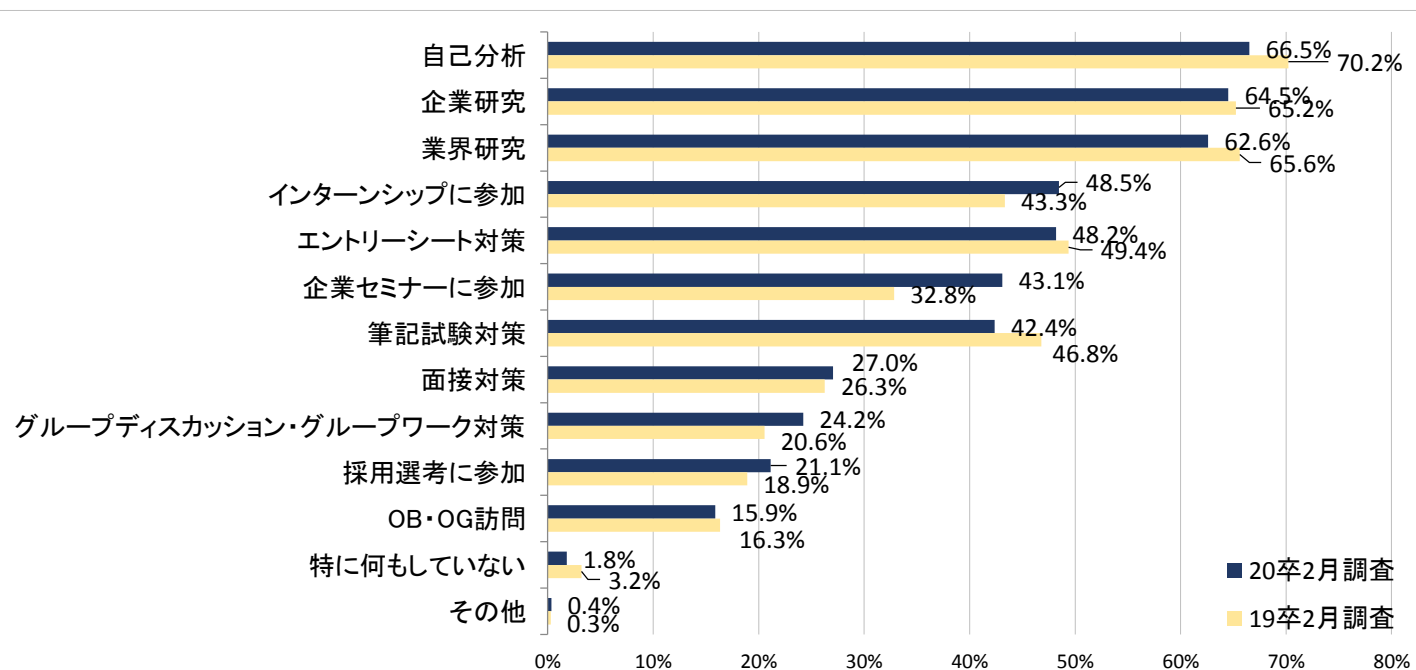
◆今の採用選考の進捗状況について、当てはまるものを全て選択してください



▼各種平均

キャリアセンターのセミナー	4.1回
就職情報会社のセミナー	3.9回
個別企業のプレエントリー	10.0社
個別企業のセミナー・説明会	4.1社
エントリーシートの提出	3.4社
筆記・適性テスト	2.5社
リクルーター面談	1.5社
一次面接	2.1社
二次面接	1.9社
三次面接	1.2社
役員・最終面接	1.5社
内定獲得	1.4社

◆今の就職活動の準備状況について、当てはまるものを全て選択してください



**業界・合同セミナーや個別企業セミナー等、積極的に足を運んでいる様子。
採用広報解禁前から、インターンシップやセミナーで企業との接触機会を増やしている。**

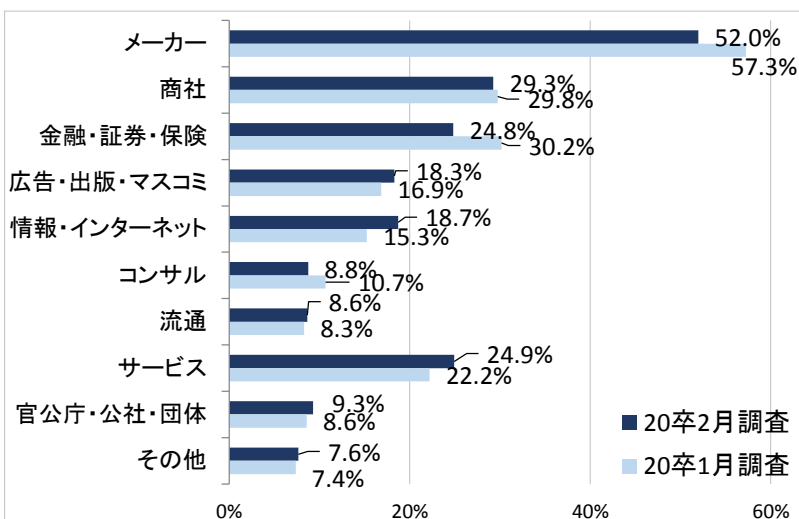
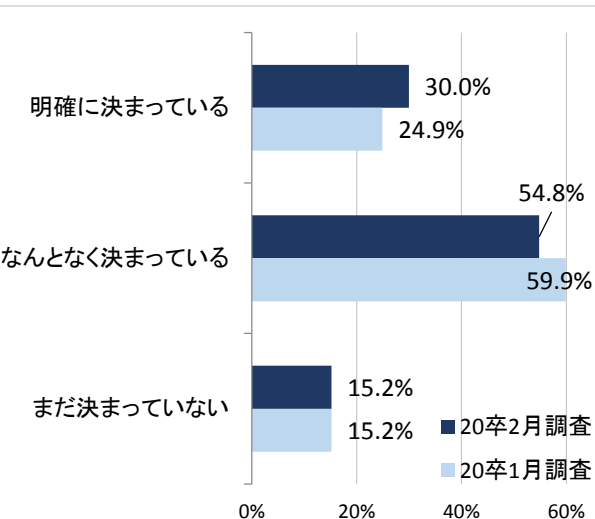
就職活動の状況について「個別企業のセミナー・説明会参加」が59.8%でトップになった。平均参加社数は4.1社である。「エントリーシート提出」「筆記・適性テスト」も半数を超えた。

準備状況では、「自己分析」「企業研究」「業界研究」が半数を超えた。「インターンシップに参加」「企業セミナーに参加」がそれぞれ昨年度より数値を伸ばし、企業と接触機会を増やしている様子だ。

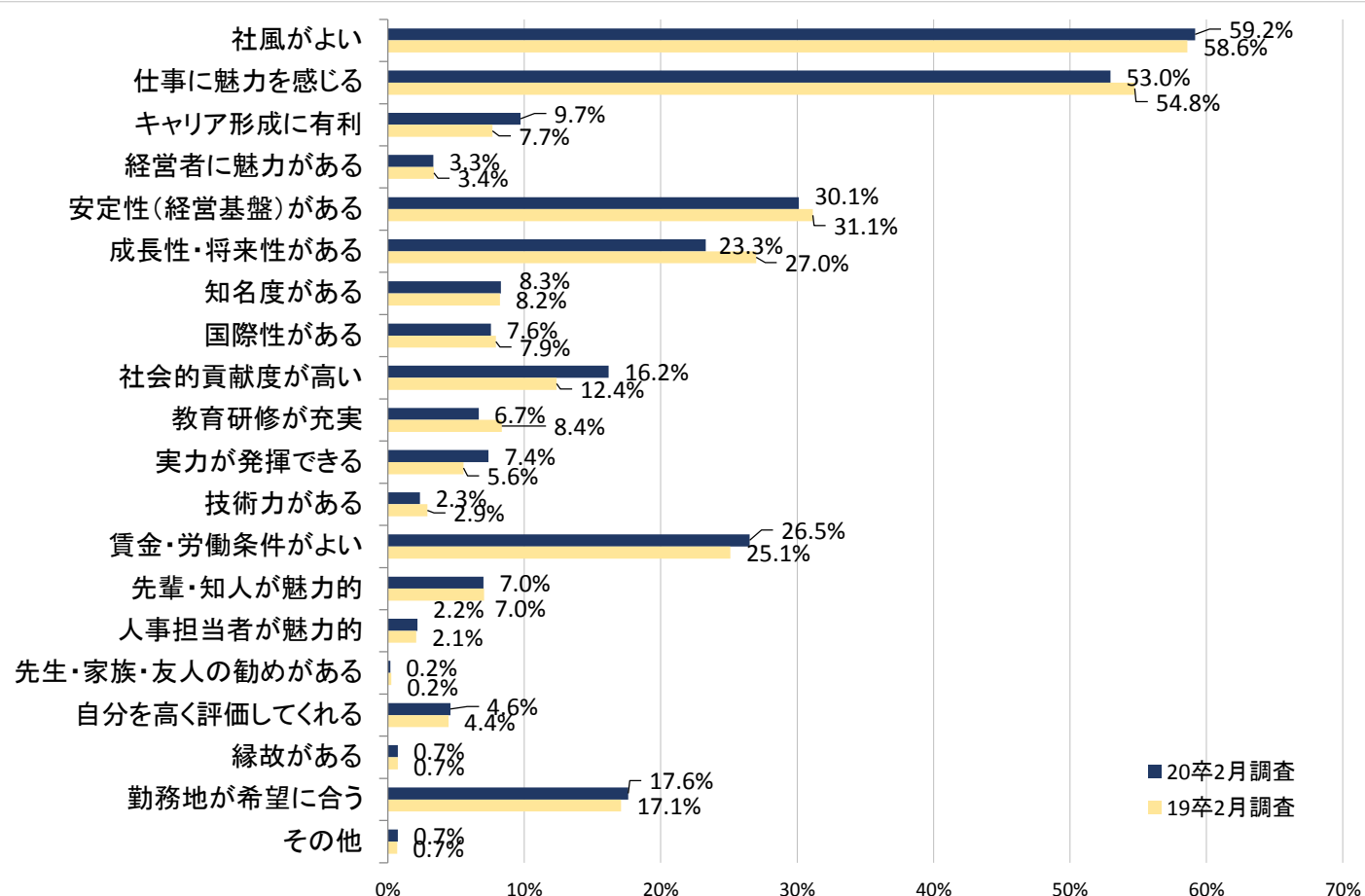
志望業界、企業選択の基準

◆志望業界は決定していますか？

◆現時点での志望業界を教えてください（複数回答3つまで）



◆企業を選ぶ基準はなんですか？現在の考えに近いものをお答えください。（複数回答3つまで）



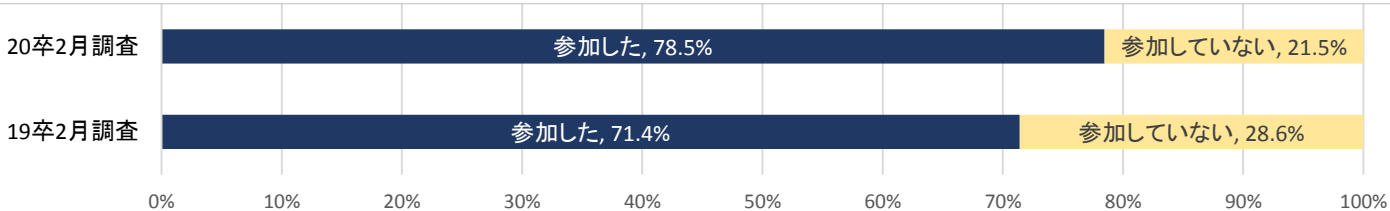
志望業界について84.8%が「明確に決まっている」「なんとなく決まっている」と回答。
企業選びの基準は 1位「社風がよい」59.2%、2位「仕事に魅力」53.0%。

今後の就職活動における志望業界について「明確に決まっている」30.0%、「なんとなく決まっている」54.8%と、8割を超える学生が決まっていると回答。具体的な業界では「メーカー」52.0%、「商社」29.3%。1月調査で2位だった「金融・証券・保険」は24.8%と、前月より5.4ポイント下げた。

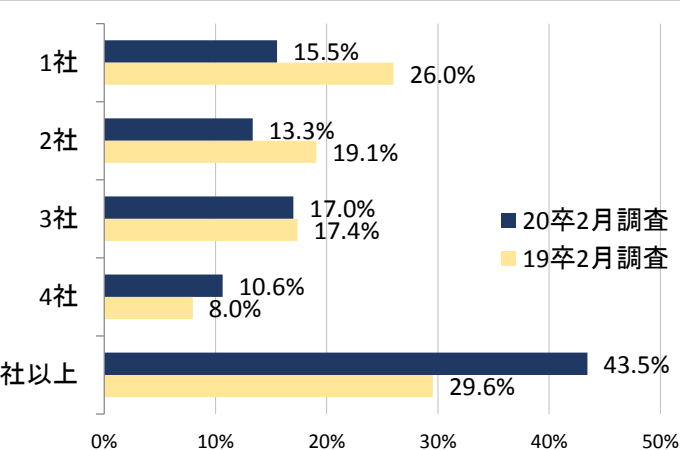
企業選択の基準について、傾向は昨年と変わらない。トップは「社風がよい」59.2%、次点に「仕事に魅力」53.0%がつけており、この2つが他を圧倒している。3位には「安定性（経営基盤）がある」となり、こちらも昨年のポイントと大きく変わらない。

インターンシップ参加状況

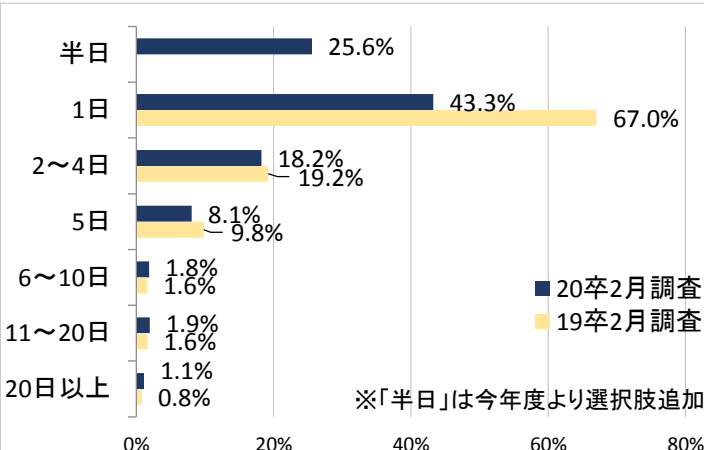
◆今年度の企業主催のインターンシップに参加しましたか？



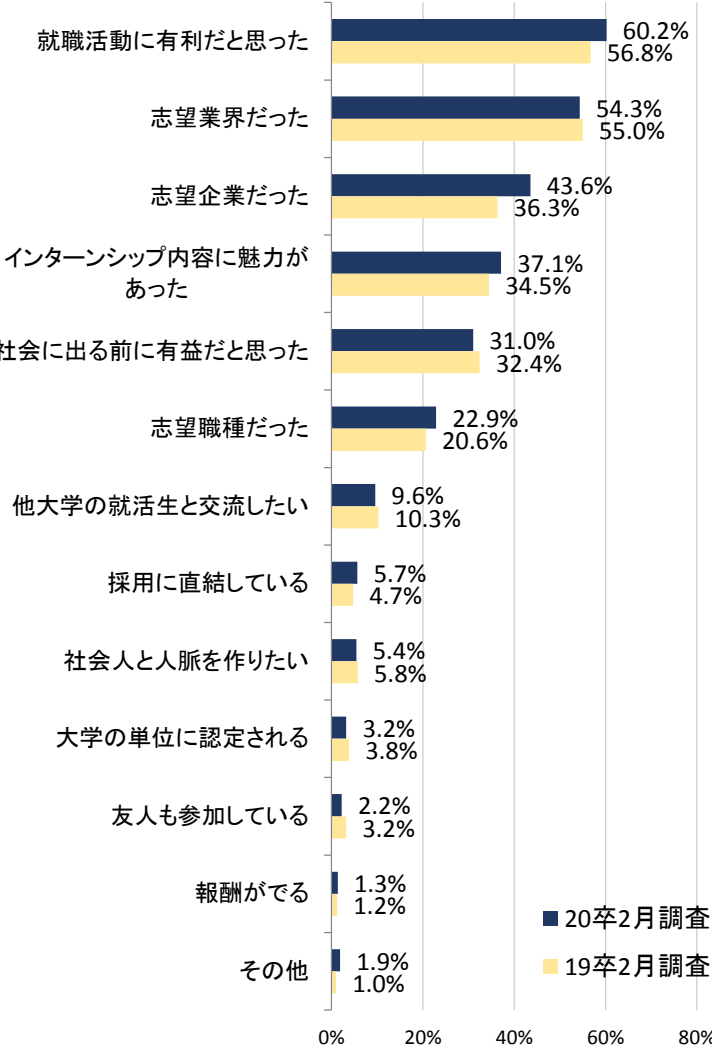
◆何社参加しましたか？



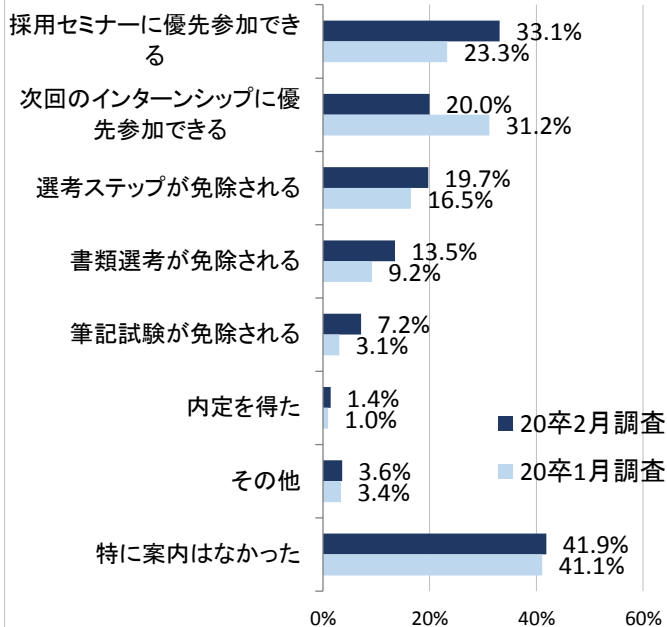
◆参加日数を教えてください。



◆参加した理由を教えてください（複数回答）



◆参加後に採用選考の優遇案内がありましたか？



**インターンシップは「参加した」が78.5% 「5社以上」参加が半数近くに上る。
参加日数は「半日」「1日」が68.9%となった。
3割が「採用セミナーへの参加」優遇案内を受ける。**

インターンシップへの参加状況は「参加した」が78.5%と8割に迫る勢いになった。参加日数は「1日」43.3%、「半日」25.6%と多く、期間の短さが参加社数を伸ばす要因になったのかもしれない。

参加後の優遇案内は「特になかった」が最も多いが、33.1%が「採用セミナーへの優先参加」の案内を受けている。